

令和5年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	5	8	歴史まちづくり総務費	274

部局名	教育部
課名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	文化財保護
事業目的	文化財の適切な保護措置や活用を推進することで、地域住民や犬山市を訪れる観光客へ文化財の周知を行い、交流人口の増加を図る。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・文化財保護審議会の運営や各地の事例研究により市内文化財の適切な保存・管理・活用を図る。 ・文化財関連イベントの開催等により文化財愛護精神の醸成を図る。 ・文化財の保存・活用に関する基本的な方針を示す文化財保存活用地域計画に基づき、文化財行政を計画的に推進する。 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・文化財保護審議会の運営 ・市内の文化財の保存及び活用 <ul style="list-style-type: none"> 試掘調査実施 国指定天然記念物ヒトツバタゴ自生地維持管理 妙感寺古墳、磨墨塚史跡公園、羽黒城址西口広場の維持管理 文化財看板の設置及び修繕 ・史跡整備市町村協議会への参加 ・文化財関連市民団体の支援 ・市内文化財の魅力を掘り起こし、広く周知するためのイベントの開催 ・文化財保存活用地域計画の認定（令和5年度） ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・文化財保護審議会委員報酬 72千円 ・羽黒城址竹木処理委託料 477千円 ・文化財保存活用地域計画印刷 974千円 ・「小牧・長久手の戦いと犬山」講演録印刷 286千円
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・犬山市に残る貴重な文化財を後世に正しく残すために文化財の適切な維持管理を行う。また、文化財関連市民団体に対する支援等の取り組みの実施により、文化財に対する市民意識を醸成する。 ・文化財保存活用地域計画に基づき、行政だけでなく地域が一体となって文化財を保護する体制の構築を目指す。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
文化財保護一般事務	907	0	0	179	728	80%
文化財維持管理	2,606	0	0	1	2,605	100%
文化財保存活用地域計画策定	1,751	1,544	0	0	207	12%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	5,264	1,544	0	180	3,540	67%

令和5年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	5	8	歴史まちづくり総務費	276

部局名	教育部
課名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	歴史まちづくり推進
事業目的	文化財・歴史的資源の保存・活用を行うことにより、当市の歴史的風致の維持向上を図りながら歴史まちづくりを推進する。また、より効果的な歴史的風致の維持向上のための補助制度の活用や計画の見直し等を随時行う。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・歴史まちづくり法に基づき、国から認定された「犬山市歴史的風致維持向上計画（第2期）」に沿って事業を推進する。 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・歴史まちづくり協議会（法定協議会）を開催し、犬山市歴史的風致維持向上計画の進捗管理や評価、施策の調整・確認を行うとともに、計画の見直しを行う。 ・歴史まちづくり協議会専門部会を開催し、犬山城下町における歴史まちづくりに必要となる専門的な議論や施策の調整・確認を実施する。 ・歴史的風致を活かしたまちづくりに係る情報交換のための会議に参加する。（中部歴史まちづくりサミット、歴史的景観都市協議会等） ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・歴史まちづくり協議会委員報酬 108千円 ・歴史まちづくり協議会委員旅費 195千円
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・「犬山市歴史的風致維持向上計画（第2期）」に基づいた事業を実施することで、市内の歴史的風致の維持向上を図る。 ・犬山市歴史まちづくり連絡調整会議を開催し、庁内での情報共有を図るとともに連携を深める。 ・各種会議を通じて歴まち認定都市との交流を積極的に深め、歴史まちづくりに関する情報共有を図りながら他市町との連携を強化する。

II：個別事業内訳

（単位：千円）

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
歴史まちづくり推進	735	0	0	0	735	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	735	0	0	0	735	100%

令和5年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	5	8	歴史まちづくり総務費	276

部局名	教育部
課名	歴史まちづくり課

I : 事業概要

施策事業名	犬山市史編さん
事業目的	犬山市に関する資料の収集・保管を進めるとともに、それらを基に『犬山市史 平成編』を編さんして、犬山市の歴史を後世に正しく伝える。 収集資料や調査結果の公開を通して、犬山市民の歴史に対する関心を高め、郷土への愛着を育む。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 ・犬山市域に関する資料の調査・収集 ・『犬山市史 平成編』の編さん ・収集した資料の整理および活用策の検討 ●主な事業内容 ・関係者へのヒアリング ・資料調査、収集 ・資料編の執筆 ●主な予算の内訳 ・犬山市史編さん委員報酬 4,238千円 ・旅費（費用弁償） 816千円 ●今後のスケジュール（予定） ・令和5年度：資料編執筆 ・令和6年度：資料編刊行 ・令和7年度：通史編執筆 ・令和8年度：通史編刊行・記念イベント開催
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・犬山市史編さん計画に基づき事業を推進する。 ・広報紙等を通じて犬山市の歴史に関する資料の調査及び収集を進める。 ・『犬山市史 平成編』の資料編の執筆を進める。

II : 個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
犬山市史編さん	6,192	0	0	6,192	0	0%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	6,192	0	0	6,192	0	0%

令和5年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	5	9	歴史的資産保存・継承費	278

部局名	教育部
課名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	民俗文化財
事業目的	市内の有形・無形の民俗文化財を適切に保存し、後世へ正しく伝承する。伝統行事の継承の支援を通じてコミュニティの存続を促進する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・市内の有形・無形の民俗文化財の適切な保存と後世への伝承 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・民俗的価値が高く、地域の生活文化の核として住民を結集する上で重要な役割を果たしてきた犬山祭の車山行事（ユネスコ無形文化遺産・国指定重要無形民俗文化財）を後世へ正しく継承する。また県指定有形民俗文化財である車山13輛についても文化財保護の立場から現況を把握し、有形・無形の双方併せた保護施策の推進を図る。 ・市指定無形民俗文化財である石上祭の継承と保護施策の推進を図る。 ・市内の各地域で守り伝えられてきた伝統行事（無指定）の継承と保護施策の推進を図る。 ・かつて市内で行われていた伝統行事等で、継承が困難となり、休止の状態が続いているものを復旧再開し、その継承を図る。 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・犬山祭山車保存修理補助金 3,436千円（毎年修理対象が変わるため事業費・補助額が変動） ・犬山祭伝承助成金 5,850千円 ・犬山祭保存会助成金 2,000千円 ・民俗文化財保存伝承事業補助金 780千円（後継者育成 30,000円×26団体） ●事業の実施に至った経緯 <ul style="list-style-type: none"> ・城下町及び旧農村部における少子高齢化は、伝統文化の維持継承にも影響を与えている。地域に伝わる民俗文化財（祭り・伝統芸能等）を衰退変容の危機から守ることは、地域振興の観点からも重要であり、適切な保護措置を講じる必要がある。 ●予測される効果 <ul style="list-style-type: none"> ・後継者の育成、道具の修理新調、記録作成などの保存事業の促進により有形・無形の民俗文化財が保護され、地域振興にも寄与する。
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・犬山祭の車山行事を後世に正しく継承するため、計画に沿って保存修理事業を適切に実施する（令和5年度は魚屋町懸装幕復元新調を予定）。 ・市内の各地域で守り伝えられてきた伝統行事の継承のため後継者の育成や道具の修理新調などの保存伝承事業を促進する（令和5年度は26団体の後継者育成事業への支援を予定）。 ・かつて市内で行われていた伝統行事等で休止の状態が続いているものの復旧再開と継承を支援する。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
犬山祭伝承保存	12,510	0	0	12,510	0	0%
民俗文化財保護	2,240	0	0	2,240	0	0%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	14,750	0	0	14,750	0	0%

令和5年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	5	9	歴史的資産保存・継承費	280

部局名	教育部
課名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	伝統的建造物
事業目的	市内に現存する歴史的建造物の修理・修景を行い、保存を図ることで貴重な歴史的建造物を保存する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・伝統的建造物の修理・修景を行い、市内の貴重な建造物の保存を図る。 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・伝統的建造物の修理・修景費の補助（犬山市文化財保存事業費補助金（補助率2/3 上限500万円）） 令和5年度（予定） 1件 5,000千円（本町車山蔵） ・伝統的建造物修理に関する調査及び技術指導 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・伝統的建造物保存委員会報酬 130千円 ・伝統的建造物技術指導委託料 609千円 ・伝統的建造物保存事業助成金 5,000千円
事業の目標	・犬山城下町を中心に伝統的建造物の残存状況等を調査し、伝統的建造物の保存に関する支援を行うことで、伝統的建造物の滅失を食い止め、歴史的な町並みの保存を図る。

II：個別事業内訳

（単位：千円）

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
伝統的建造物保存	5,858	1,300	0	4,558	0	0%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	5,858	1,300	0	4,558	0	0%

令和5年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	5	9	歴史的資産保存・継承費	280

部局名	教育部
課名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	青塚古墳史跡公園		
事業目的	県下で2番目の大きさを誇る前方後円墳で、平成12年に史跡の整備を実施。史跡公園として適切に保存・管理し、文化遺産の活用を図りながら、地域交流拠点として、周辺地域住民と連携して管理及び活用を図る。		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・平成12年に供用開始された青塚古墳史跡公園の適切な維持管理 ・民間団体(NPO法人ニワ里ネット)に活用・管理を委託 ・ガイダンス施設開館後(平成12年8月開館)、22年が経過し、老朽化による各種設備の不調等が発生しているため、R4年度に引き続きR5年度も維持補修工事を計画。 ・令和8年度に展示室リニューアル工事を計画(R7年度実施設計) ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・史跡公園活用・管理委託 令和2年7月～令和7年3月(長期継続契約) 36,552千円 ・学芸員による青塚古墳についてのガイダンスや普及啓発事業の実施 ・青塚古墳史跡公園ガイダンス施設維持補修工事 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ○青塚古墳史跡公園管理 <ul style="list-style-type: none"> ・史跡公園活用・管理委託料 7,720千円 ・樹木剪定委託料 594千円 ○青塚古墳ガイダンス施設営繕 <ul style="list-style-type: none"> ・事務所照明器具取替工事 635千円 		
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・来園者へのガイダンス、青塚古墳や周辺の文化遺産を活用した普及啓発事業を実施することで、来園者数の増加を図る。また、地域に残る文化遺産を地域の方に周知することで、文化遺産に対する意識の醸成を図る。 ・施設内照明器具不点灯箇所の取替工事により、適切な施設管理を行う。 		

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
青塚古墳史跡公園管理	11,068	0	0	60	11,008	99%
青塚古墳史跡公園営繕	635	0	0	0	635	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	11,703	0	0	60	11,643	99%

令和5年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	5	9	歴史的資産保存・継承費	280

部局名	教育部
課名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	東之宮古墳
事業目的	平成29年度から令和2年度にかけて史跡整備を実施した史跡東之宮古墳について、恒久的な保存とこれまで実施した発掘調査成果等の周知・活用を図るために必要な維持管理・活用事業を実施する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 平成22年度～令和2年度 史跡東之宮古墳整備事業 令和3年度～ 東之宮古墳維持管理、東之宮古墳活用事業 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・東之宮古墳を適切に維持管理するため、草刈り・清掃を実施する。 ・東之宮古墳を広く周知するためのイベント（散策会等）を実施する。 ・東之宮古墳の前方部を市民参加による修復事業「土あげ祭り」により復元する。 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・東之宮古墳管理業務委託料 1,892千円 ・東之宮古墳樹木伐採委託料 440千円 ・普及啓発委託料 495千円
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・東之宮古墳及び周辺の草刈や清掃等を実施し、東之宮古墳を適切に維持・管理する。 ・市民参加による東之宮古墳の前方部を修復する土あげ祭（年3回）や現地散策会等のイベントを開催し、東之宮古墳を広く市民に周知する。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
東之宮古墳保存活用	3,926	0	0	3,716	210	5%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	3,926	0	0	3,716	210	5%

令和5年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	5	9	歴史的資産保存・継承費	282

部局名	教育部
課名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	ヒトツバタゴ自生地保存活用計画策定
事業目的	令和3年度に土地公有化を行ったヒトツバタゴ自生地の恒久的な保存や適切な維持管理・活用を図るため、保存活用計画を策定する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 ・天然記念物ヒトツバタゴ自生地保存活用計画策定 天然記念物ヒトツバタゴ自生地の恒久的な保存・管理・活用を図るため保存活用計画を策定する。 令和3年度 天然記念物ヒトツバタゴ自生地公有化 令和4年度 既存資料調査、現地調査、計画策定作業 令和5年度 現地調査、計画策定作業 令和6年度 計画策定作業、計画書印刷 ●主な事業内容 ・天然記念物ヒトツバタゴ自生地の現地調査を実施し、将来にわたって確実に保存管理しながら、地域資源として活用を行うための指針となる保存活用計画を策定する。 ・令和5年度は天然記念物ヒトツバタゴ自生地の現地調査及び保存管理上の課題の整理や現状変更の取扱いについて検討する。 ●主な予算の内訳 ・天然記念物ヒトツバタゴ自生地保存活用計画策定委託 2,937千円
事業の目標	・天然記念物ヒトツバタゴ自生地の現地調査を実施し、自生地の現状を把握したうえで、保存活用計画策定に必要な保存管理上の課題の整理や現状変更の取扱いの検討を行う。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
ヒトツバタゴ自生地保存活用計画策定	3,177	1,581	0	0	1,596	50%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	3,177	1,581	0	0	1,596	50%

令和5年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	5	10	伝統文化施設費	282

部局名	教育部
課名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	文化史料館
事業目的	犬山の歴史資料等の収集・保管・調査を推進するとともに、犬山城と城下町の歴史文化の紹介を行うガイダンス施設として、市民・観光客の文化財に対する理解を促進し、城下町の賑わいを創出する。また、からくり人形の展示や実演解説を通して国内外に日本のからくり文化の魅力を発信する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・施設及び所蔵品の適切な管理運営 ・所蔵品等の展示公開、ワークショップの開催、各種情報発信等による犬山城と城下町の歴史文化、からくり文化の紹介 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・文化財に関する調査研究に基づく常設展及び企画展の開催 ・からくり人形の実演と製作公開 ・各種ワークショップの開催 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ○本館 <ul style="list-style-type: none"> ・光熱水費 2,663千円 ・委託料（施設管理業務他） 7,301千円 ○南館 <ul style="list-style-type: none"> ・犬山市からくり専門員報酬 2,880千円 ・委託料（企画活用業務） 5,119千円 ●広域的な連携及び民間活力の活用 <ul style="list-style-type: none"> ・公益財団法人犬山城白帝文庫ならびに一般社団法人犬山祭保存会との連携を図り、魅力ある企画展やからくり文化の情報発信を行う。
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・企画展の充実と来館者案内のレベルアップを図ることでリピーターを増やす。 ・ワークショップの開催により、新たな来館者層を開拓する。 ・図録とミュージアムグッズの販売を促進し、入館料以外の収入を増やすことによって、施設の歳入全体を増やす。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
文化史料館管理	12,442	0	0	5,942	6,500	52%
文化史料館南館管理	14,584	0	0	5,741	8,843	61%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	27,026	0	0	11,683	15,343	57%

令和5年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	5	10	伝統文化施設費	284

部局名	教育部
課名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	中本町まちづくり拠点施設
事業目的	まちづくり活動の拠点としてコミュニティ団体及びまちづくり団体の活動を支援し、多世代交流を促進する。また、犬山祭の車山や関連資料を適切に保管・展示公開することにより、犬山城下町の伝統文化の魅力を内外へ発信する。更に、犬山城や城下の他の施設との連携を図り、相乗効果による地域の賑わいを創出する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ団体及びまちづくり団体の活動を支援 ・犬山祭に使用する車山や城下町に伝わる資料の展示公開 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・展示ホールにて犬山祭の車山4輦を展示し、光と音の演出で祭り当日の雰囲気を再現する。 ・展示室では映像と関連資料の展示により犬山城下町の魅力を発信する。 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ○中本町まちづくり拠点施設管理 <ul style="list-style-type: none"> ・施設管理委託料 3,406千円 ・修繕料（施設メンテ） 275千円 ○中本町まちづくり拠点施設営繕 <ul style="list-style-type: none"> ・加湿器更新工事 1,197千円 ・エレベーター改修工事 8,830千円 ●事業の実施に至った経緯 <ul style="list-style-type: none"> ・平成12年度の開館以来、まちづくり活動の拠点として、また犬山祭の車山13輦のうち4輦を収蔵・展示する施設として、地域住民に管理を委託して運営を行っている。 ●予測される効果 <ul style="list-style-type: none"> ・市民のまちづくり活動を促進するとともに、犬山城や城下町の他の施設との連携を図り、相乗効果による地域の賑わいを創出する。
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・施設内のスペース提供などにより、コミュニティ団体及びまちづくり団体の活動を支援する。 ・犬山祭に使用する車山や犬山に伝わる資料の適切な保管と展示公開を実施し、犬山の魅力を内外に発信することにより来館者数の増加を図り、地域の賑わいを創出する。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
中本町まちづくり拠点施設管理	8,285	0	0	2,748	5,537	67%
中本町まちづくり拠点施設営繕	10,027	0	0	0	10,027	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	18,312	0	0	2,748	15,564	85%

令和5年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	5	10	伝統文化施設費	284

部局名	教育部
課名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	旧磯部家住宅復原施設
事業目的	登録有形文化財「旧磯部家住宅」を適切に維持管理・公開し、犬山の町家文化に関する情報発信を行う。 施設整備から16年が経過し、建物の老朽化が進んでいるため、安全な利用のために必要な修繕を実施する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 ・犬山市が目指す「歴史文化資源を活かしたまちづくり」を推進するため、登録有形文化財である旧磯部家住宅を適切に維持管理し、一般公開する。 ・来館者に犬山の伝統的な商家の雰囲気に触れてもらうと同時に、城下町への町歩きを促す。 ●主な事業内容 ・旧磯部家住宅に関連する資料の展示 ・コミュニティ団体及びまちづくり団体の活動支援 ●主な予算の内訳 ○磯部家住宅復原施設管理 ・施設管理委託料 3,216千円 ・修繕料（施設メンテ） 250千円 ・花木維持管理委託料 150千円 ○旧磯部家住宅復原施設営繕 ・ルームエアコン取替工事 142千円 ・床の間聚楽壁改修工事 484千円 ●事業に至った経緯 ・まちづくりの拠点施設として一般公開するため、磯部家から土地を購入し、建物の寄贈を受けて、平成16～17年に保存修理工事を実施。城下町の景観整備のための先導的な役割を担うことを目的として整備した。
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・施設管理をNPO法人犬山城下町を守る会に委託し、建物を適切に維持管理する。 ・旧磯部家住宅に関する情報発信を行うとともに、犬山北のまちづくり推進協議会磯部邸事業企画部の協力で各種イベントを開催する。 ・施設の公開による活用だけでなく、貸室としての使用を促進し、まちづくりやコミュニティの拠点としての地域活性化に貢献する。 ・公開施設として安全快適な環境を整備することを目的とした営繕工事を実施する。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
旧磯部家住宅復原施設管理	4,619	0	0	280	4,339	94%
旧磯部家住宅復原施設営繕	626	0	0	0	626	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	5,245	0	0	280	4,965	95%

令和5年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	5	10	伝統文化施設	286

部局名	教育部
課名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	旧堀部家住宅
事業目的	登録有形文化財である建物を適切に管理し、安全な利活用を推進する。市民参画による運営を支援し、城下町南地区の賑わいを創出する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・文化財建造物の保存と安全な利活用の推進のため、未整備箇所、経年劣化が認められる箇所を順次修繕する。 ・集客、文化財への理解促進、意識高揚を促進する。 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・登録有形文化財である建物の適切な維持、劣化箇所の修繕、安全な利活用の推進 ・賃貸借契約（R5.3.1～R10.2.29）に基づき民間活力による運営を支援 ・広報、HP、パンフレットによる情報発信 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ○旧堀部家住宅管理 <ul style="list-style-type: none"> ・建物の防火、防犯、管理のための委託料 449千円 ・施設パンフレットの印刷製本費 135千円 ・修繕料（施設メンテ） 300千円 ○旧堀部家住宅営繕 <ul style="list-style-type: none"> ・外壁改修工事請負費 1,663千円 （令和4年度に1/3改修した渡り廊外壁の残り部分のうちの1/2および追加改修が必要な部分の改修） ●予測される効果 <ul style="list-style-type: none"> ・文化財に対する理解促進と城下町南地区の賑わいの創出 ・民間運営による事業費の低減（施設管理委託料、小修繕、施設公開に係る消耗品費は民間負担）
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ●賃借人の事業運営を支援する。 ●賃借人の事業計画との調整をはかりながら、劣化箇所の改修工事を実施し、建物の安全な利活用を推進する。 ●日本語、英語のパンフレットを作成して情報発信することにより文化財への理解を促進し、集客による城下町南地区の賑わいを創出する。

II：個別事業内訳

（単位：千円）

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
旧堀部家住宅管理	1,011	0	0	363	648	64%
旧堀部家住宅営繕	1,663	0	0	0	1,663	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	2,674	0	0	363	2,311	86%

令和5年度 予算説明書

特別会計名	予算書(P)
犬山城費特別会計	358

部局名	教育部
課名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	犬山城一般管理								
事業目的	公益財団法人犬山城白帝文庫が所有し、犬山市が管理する国宝犬山城天守並びに史跡犬山城跡について適切に保存、管理を図る。								
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・入場登閣者の対応と国宝犬山城天守及びそれに付帯する土地の適切な保存、管理 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・管理運營業務の実施 ・施設・設備の修繕 ・城郭内の樹木剪定・伐採 ・犬山城管理委員会の開催 ・犬山城白帝文庫補助金交付 ・入場登閣券、入場者用のパンフレット等の印刷 ・キャッシュレス化推進による来訪者の利便性の向上<新規> ●主な予算の内訳 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・施設管理委託料（警備、監視、樹木伐採、運營業務、設備保守点検等）</td> <td style="text-align: right;">87,332千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・入場料金徴収システム機器使用料</td> <td style="text-align: right;">1,506千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・工事請負費（券売所内装改修、四阿基礎撤去工事等）</td> <td style="text-align: right;">1,090千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・補助金（犬山城白帝文庫）</td> <td style="text-align: right;">29,700千円</td> </tr> </table> 	・施設管理委託料（警備、監視、樹木伐採、運營業務、設備保守点検等）	87,332千円	・入場料金徴収システム機器使用料	1,506千円	・工事請負費（券売所内装改修、四阿基礎撤去工事等）	1,090千円	・補助金（犬山城白帝文庫）	29,700千円
・施設管理委託料（警備、監視、樹木伐採、運營業務、設備保守点検等）	87,332千円								
・入場料金徴収システム機器使用料	1,506千円								
・工事請負費（券売所内装改修、四阿基礎撤去工事等）	1,090千円								
・補助金（犬山城白帝文庫）	29,700千円								
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・管理運營業務、各設備保守点検等を円滑に行い、施設の運営及び安全管理を適切に行う。 ・き損・劣化した部分の修繕等を着実に施工し、適切な施設設備の維持を行う。 								

II：個別事業内訳

（単位：千円）

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
一般管理	159,598	0	0	660	158,938	100%
予備費	10,000	0	0	0	10,000	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	169,598	0	0	660	168,938	100%

令和5年度 予算説明書

特別会計名	予算書(P)
犬山城費特別会計	360

部局名	教育部
課名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	犬山城調査・整備										
事業目的	「国宝犬山城天守」及び「史跡犬山城跡」の適切な管理を実施し、管理団体として文化財を恒久的に保存する責務を果たす。また、残存する遺構等の調査を推進し、適切な保存活用に向けた史跡整備を実施する。										
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 ○史跡犬山城跡の調査・整備 <ul style="list-style-type: none"> ・史跡整備基本計画策定 令和4・5年度 ・石垣調査 平成30～令和7年度 ・大手門枳形跡整備 令和2～8年度 ○国宝犬山城天守の保存修理 <ul style="list-style-type: none"> ・天守防災設備改修 令和2～6年度 ○天守・史跡に係る事業 <ul style="list-style-type: none"> ・世界文化遺産登録に向けた調査等 ・普及啓発事業（シンポジウム・講座等）の開催 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・整備基本計画策定 ・石垣調査（石垣カルテ作成） ・七曲・弓矢櫓跡南側石垣応急修理工事 ・犬山城移築櫓調査 ・(仮)犬山城防災対策計画策定 ・犬山城講演会の開催 ・近世城郭群瀬化遺産登録推進会議準備会へ参加し共同研究を実施 ●主な予算の内訳 <table style="margin-left: 20px; border: none;"> <tr> <td>・史跡整備基本計画策定支援業務委託料</td> <td style="text-align: right;">8,547千円</td> </tr> <tr> <td>・石垣調査委託料</td> <td style="text-align: right;">18,678千円</td> </tr> <tr> <td>・石垣年代調査委託料</td> <td style="text-align: right;">1,430千円</td> </tr> <tr> <td>・石垣修理工事請負費</td> <td style="text-align: right;">4,400千円</td> </tr> <tr> <td>・犬山城防災計画策定委託料</td> <td style="text-align: right;">11,000千円</td> </tr> </table> 	・史跡整備基本計画策定支援業務委託料	8,547千円	・石垣調査委託料	18,678千円	・石垣年代調査委託料	1,430千円	・石垣修理工事請負費	4,400千円	・犬山城防災計画策定委託料	11,000千円
・史跡整備基本計画策定支援業務委託料	8,547千円										
・石垣調査委託料	18,678千円										
・石垣年代調査委託料	1,430千円										
・石垣修理工事請負費	4,400千円										
・犬山城防災計画策定委託料	11,000千円										
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・石垣調査により石垣の現状を把握し、詳細な記録を作成する。 ・犬山城を適切に保存して次世代にその価値を継承するとともに、犬山城の魅力や価値を来訪者に伝えるための整備の具体的な事業計画となる史跡犬山城跡整備基本計画を策定する。 ・石垣応急修理や(仮)犬山城防災対策計画の検討を行うことにより、来訪者の安全確保と国宝天守及び史跡の恒久的な保存を図る。 										

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
調査・整備	60,506	14,156	0	42,019	4,331	7%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	60,506	14,156	0	42,019	4,331	7%